

関西学院大学 研究成果報告

2025年4月10日

関西学院 院長殿

所属： 経済学部
職名： 教授
氏名： 利光 強

以下のとおり、報告いたします。

研究制度	☐ 関西学院留学 長期（滞在国： ） ☒ 関西学院留学 短期（滞在国：カナダ ） ☐ 宣教師研究期間 ☐ 関西学院外留学（滞在国： ）
研究課題	プラットフォーム経済の理論分析と産業組織、競争政策、および国際貿易への応用
研究実施場所	サイモンフレイザー大学経済学科（ブリティッシュ・コロンビア州・カナダ）
研究期間	2024年9月20日 ～ 2025年3月31日（6ヶ月）

◆ 研究成果概要 （2,500字程度）

上記研究課題に即して実施したことを具体的に記述してください。

第一に、研究滞在先のサイモンフレイザー大学（SFU）経済学科（Dep. Econ）の教授であるNicolas Schmitt（受け入れ教員）と本研究に関する課題について週1回100分程度の意見交換を行った。

第二に、上記の成果として下記の研究論文2編をDiscussion Paper Series（School of Economics, Kwansei Gakuin University）とした。

【280号】Network Connectivity, Strategic R&D Competition, and Market Structure: A Hotelling Linear Market Model

【283号】Price and Quantity Competition in a Hotelling Linear Market Model with Network Connectivity

第三に、上記2編の研究論文を加筆修正し、海外専門雑誌に投稿した。うち、一編に修正依頼（first revision）があった。現在、再投稿のため修正中である。なお、もう一編に関してはrejectされたため、レフリースコメントを参考に修正の後、別の海外専門雑誌に投稿する予定である。

第四に、SFU Dep. Econ, BBS において上記2編以外のテーマについての研究論文を報告した（2025年3月5日実施）。なお、報告でのコメントを参考に現在、下記の2つの研究論文として修正中である。今後、Schmitt教授とのやり取りの後、共著論文として海外専門雑誌に投稿する予定である。

①Network Connectivity and Strategic R&D Competition in a Hotelling Model: Market Coverage and Consumer Expectations

②Network Compatibility, R&D Competition, and Consumer Welfare: The Role of Consumer Expectations in a Hotelling Model

関連事項として

(i) 留学中に修正し再投稿した下記論文が、海外専門雑誌に掲載された。

The Impact of Compatibility on Incentives to Innovate and Consumer Benefits in a Network Industry. JOURNAL OF INDUSTRY COMPETITION & TRADE, Vol. 24(1). Dec, 2024.

(ii)2025年秋学期に京都大学経済研究所に赴任予定のSFU研究者と交流した。その際、秋学期以降に関西学院大学経済学部でのセミナー開催することとなった。

なお、今回も前回2度の留学（UBC、カナダ）と同様、同窓会バンクーバー支部にお世話になった。とりわけ、木戸英一支部長から不動産業者の則末恵子氏（ご尊父が関西学院OB）を紹介して頂き、則末恵子氏に最適な住居を探してもらった。今回の充実した留学生活に大いに役に立った。この場をお借りして、お二人に感謝と御礼を申し上げたい。

以 上

提出期限：研究期間終了後2ヶ月以内

提出先：研究推進社会連携機構（NUC）

※関西学院留学は所属長を経て、宣教師研究期間の大学教員は学部長及び学長を経て院長に、高中部教員は各部長及び高中部長を経て院長に提出してください。

◆研究成果概要は、大学ホームページにて公開します。研究遂行上大学ホームページでの公開に支障がある場合は研究推進社会連携機構までご連絡ください。